



クイックアップ 前室付DXファミリーテント K5P-C

安全上のご注意 必ずお守りください



●テント内では火気厳禁です。
●ガス、ガソリン、灯油、木炭、
キャンドル、タバコなどの燃
焼物、発熱器具を使用しない
でください。
**火災、一酸化炭素中毒
の危険があります。**



テントに裸火を近づけたり、近くで焚火、花火
などをしないでください。
火災や損傷の原因となります。



安全な場所に設置してください。大木の下、
崖の近く、水際や中洲、波打ち際での設置は
しないでください。
**落雷、落石、崖崩れ、増水等の危険が
あります。**



強風、落雷、豪雨などの悪天候時、またそれ
らの状況が予測される場合は、設置、使用し
ないでください。
**テントの破損、事故につながる
恐れがあります。**



寒冷地、降雪地では使用しないでください。
降雪によりテントの倒壊、破損、事故
につながる危険があります。
※気温が2℃以下になると降雪の可能性があります。



設置上のご注意

- 出発前に一度組立を行い、部品の確認、設置、収納の手順を確認してください。
- テントは風等の影響で思いもよらぬ動きをします。人が傷を負う可能性や物損の恐れがありますので、ご注意ください。
- 石や枝など、本品に傷つける恐れのあるものは予め取り除き、整地してから平坦な場所に設置してください。
- 設置は一人でもできますが、思わぬ傷害を予防するため二人以上で行ってください。
- ポップアップ部分で、手、指等を挟む可能性があります。手袋等をはめて安全に設置してください。
- ポールや本体フレームを伸ばす際、必ず周囲の人や物を十分注意しながら、空間を開けて、設置してください。
- 低温時に金属パーツには素手で触れないように注意してください。凍傷の恐れがあります。
- 必ずロープ、ベグを使用してフレーム、テントをしっかり固定してください。
- 本品が長時間離れたり、見張りができなかったり場合、必ず撤去してください。本品が飛ばされて思わぬ事故の原因となります。
- 設置場所の環境により付属のベグで十分な固定が出来ない場所があります。設置場所の環境に応じて、市販のベグ等を購入のうえ、ご使用ください。特に柔らかい地面、砂地等に設置する場合は付属のベグでは固定力が弱い場合があります。場所や環境に応じた長さ、太さのベグを使用してください。
- ハンマーでベグ打ちする時は、手を打ってケガをしないようにご注意ください。

使用上のご注意

- 本製品は、キャンプ場等の整備された場所でファミリーキャンプ等を楽しむための使用を前提に企画、製造されています。常設用、山岳用としては使用しないでください。テントの劣化、破損、事故につながる恐れがあります。
- 表示人数以上で使用しないでください。破損や事故につながります。
- フライ生地、フロア生地は防水加工してありますが、長時間の大雨、集中豪雨時には水漏れする場合があります。またご使用により防水性が低下した場合は、市販の防水スプレー等を塗布してください。防水スプレーを使用する時は、防水スプレーの説明書に従って塗布してください。
- 生地の寿命は、取り扱い状況により異なります。紫外線の強い時期に設置したままにすると変色したり、傷んだりします。また濡れたままの状態での保管、殺虫剤等のスプレー等をかけた場合、変色、傷みの原因となります。
- テントの内側と外気温の温度差によりテント内に水滴がつく(結露する)場合があります。水漏れではありませんので、テント内の換気を行ってください。
- 雨が予想される場合は、床面の湿気防止の為、市販のブルーシート等を使用し設置することをお勧めします。
- 小さなお子様がいる場合は、安全に十分なご配慮をお願いします。お子様だけでは使用しないでください。

お手入れ方法

- 濡れ目より、水が漏れる場合は、市販のシームシーラー(目止め液)処理を行ってください。
- テント生地が破れた場合は、市販のテント用リペアシートを利用し修理してください。

収納及び保管

- 収納時は、陰干しを行い乾燥させ、カビ等が発生しないようお手入れをしてください。
- テントを収納する時は、無理な取り回しをしないよう十分注意してください。
- 収納前に生地の破れ、フレームの破損等が各部分を確認してから収納してください。異常がある場合は、必ず修理してから収納してください。
- 着脱時、天候によって、本体を乾かせない場合、収納・保管する前にできる限り早く完全に乾燥させてください。色移りやカビの原因となります。
- 収納袋をきめ、本品は洗濯しないでください。汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾かしてから、高温多湿、または極端に低温な場所などを避けて、保管してください。
- ポールやベグなどの部品も土や水を拭き取ってから収納してください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。

安全な設置について

設置場所について

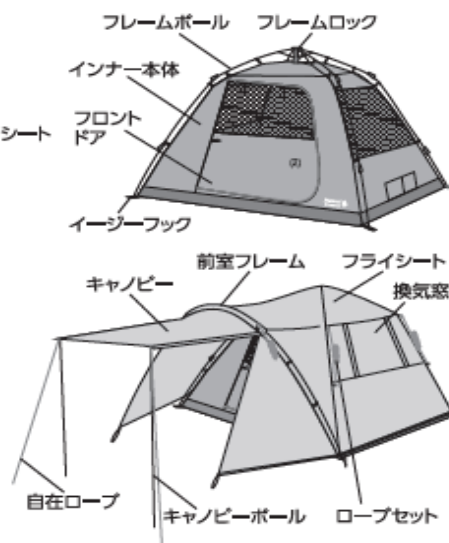
- 「設置上のご注意」を読み、安全な場所に設置してください。
- 平地で水はけの良い風が弱い場所を選んでください。
- 雨が予想される場合は、床面の湿気防止の為、市販のブルーシートを下に敷きテントを設置することをお勧めします。またテントの周囲に水はけ用の溝を掘ることをお勧めします。
- 設置場所の石や釘、金属等の障害物は取り除いてください。テントに穴が開き水漏れする可能性があります。

■ パーツリスト

※組み立て前にパーツが揃っていることを確認してください。



■ 各部の名称



▲ 注意 (お出かけ前に)

出発前に一度組立を行い部品の確認、設置、収納の手順を確認してください。生地の破れ、縫製不良、フレームの破損、付属品の有無を必ずチェックしてください。

■ 組立方法

- ①キャリアバッグからインナーを取り出し、紐は取り外す。
- ②フロア面を下にし、インナーを広げ、フレーム下部の関節部分が直線になるように伸ばす。(4か所)
- ③フレーム上部関節部分の手の前2か所を両手で持ち、関節部分が直線になるように外側へ広げる。
- ④テント頂点のフレームロック部を両手で持ち、フレームロック部が水平になるまで、押し下げる。
- ⑤テントの入口部を確認し、テントの設置場所や向きを決める。
- ⑥入口部の方向を合わせながら、フライシートをインナーの上にかぶせ、シート裏の紐をフレームポールに縛り、4つの角にあるイージーフックをカチッとさせるまで、ロックする。(インナー出入口前後同じ)
- ⑦前室フレームポールをフライシートのポールポケットに通し、ポールの先端を両側のイージーフックテープにあるハトメに押し込んで固定する。
- ⑧付属したベグをテントの周囲に打ち、ロープのテンションを調整しながら、残りのベグで地面に固定する。

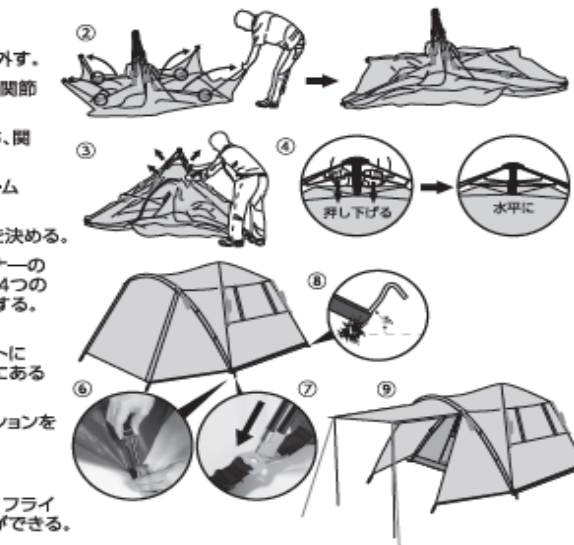
キャンピーの設置

- 付属のキャンピーボール及びロープセットを使用し、フライシートの前房部分をキャンピーとして活用することができる。

■ 収納方法

※必ず完全乾燥してから収納してください。

- ①全てのベグを抜き、フライシートを取り外し、キャリアバッグのサイズに合せて折りたたむ。
- ②インナーの出入口や窓を空気が抜けるように少し開ける。
- ③フレームロックを上方向に押し上げ、ロックを解除する。
- ④フレームポールの下部、そして上部の順で、関節部を軽く引っ張りながら、内側に折りたたむ。
- ⑤フレームを芯にしてテントを丸め、紐で縛る。
- ⑥たたんだフライシートやその他の部品を含め、キャリアバッグに収納する。



インナーネット上でも動画で説明しています。はじめてご使用の際は、お出かけ前に必ず一度収納方法をご確認ください。

商品情報 スマホで来々チェック